

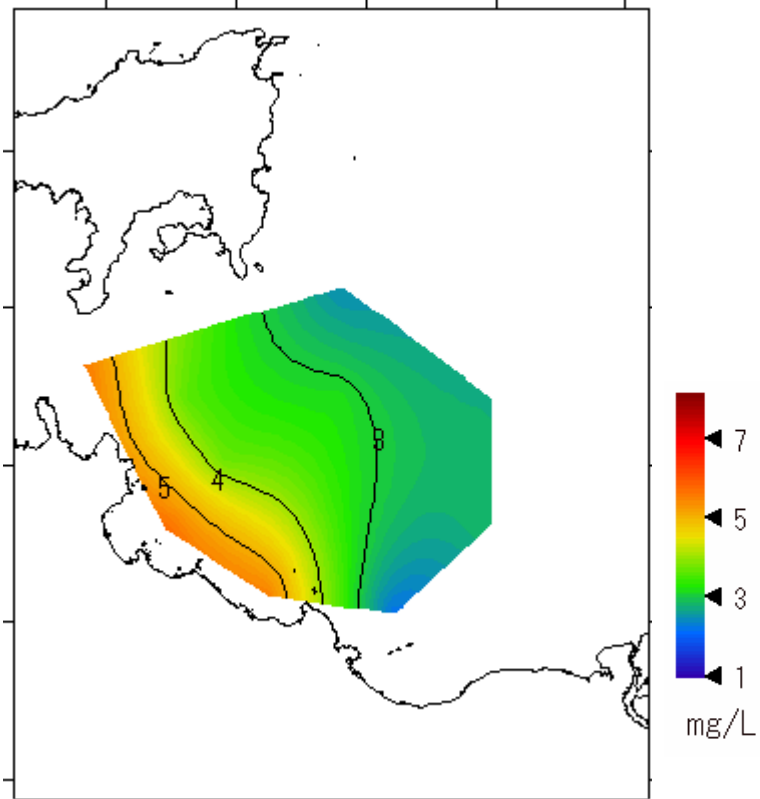
播磨灘貧酸素情報（第 4 号）

香川県水産試験場

8 月 18 日観測結果

8 月 18 日現在，小豆島南東沖から播磨灘南西部で底層の溶存酸素濃度（DO）が低下しています。今後，水温の上昇に伴い，貧酸素化の進行が予想されますので，動向に注意する必要があります。

調査名：卵稚仔調査
測定方法：DO 計（補正済み）



底層の溶存酸素濃度

溶存酸素濃度（DO）の目安*

溶存酸素濃度	生物への影響
4.3mg/L 以下	魚類・甲殻類・底生生物（ベントス）に影響
3.6mg/L 以下	貝類に影響，甲殻類の生存困難
2.9mg/L 以下	底生生物（ベントス）の生存困難
2.2mg/L 以下	底生魚類の生存困難

* 漁場環境容量策定事業報告書（水産資源保護協会 1989）を参考にしています。